

蛾類分布調査－4

有峰森林文化村

【実施日時】 9月24日(日)19:00～9月25日(月)5:00

【天候】 曇り→曇り

【気温】 18.1℃～14.6℃

【月齢】 長潮 9.4→若潮 10.4

【実施方法】 灯火採集法（ライトトラップ）

【場所】 ビジターセンター裏(北側)

有峰は、ブナやミズナラが分布している標高1000m～1300mの高原盆地です。有峰で記録された蛾類の種類は24科931種で、確認された最大の科はヤガ科の340種です¹⁾。第5回目の蛾類分布調査を実施したので報告します。飛来した蛾類の一覧を表1に示します。有峰のヤママユガ科は、ヤママユ、ヒメヤママユ、クスサン、クロウスタビガ、ウスタビガ、オオミズアオ、オナガミズアオとエゾヨツメの8種が分布しています。ヤママユガ科は、クスサンとヒメヤママユが飛来しました。クスサンは♀が19:40に、♂が22:10～1:30に飛来し、飛来時間帯に性差が認められました。飛来したクスサンの時間帯を図1に示しました。

ヒメヤママユ♂個体のみが21:45～23:35の時間帯に飛来しました。ヒメヤママユ♂の飛来時間帯を図2に示しました。シャクガ科はミスジシロエダシャクが、カギバガ科はヒトツメカギバが飛来しました。ミスジシロエダシャク幼虫の食餌植物はムクロジ科のヤマモミジやイタヤカエデです。ヒトツメカギバ幼虫の食餌植物は、ミズキです。オビガ科はオビガが飛来しました。オビガ幼虫の食餌植物はスイカズラなどです。ヤガ科はゴマシオキシタバが飛来しました。ゴマシオキシタバの食餌植物は、ブナなどです。飛来した蛾類の同定は、日本産蛾類標準図鑑他を参考に実施しました^{2)～5)}。

【引用文献】

- 1) 富山県昆虫同好会編：有峰の昆虫相/有峰の自然別冊（昭和56年7月）
- 2) 岸田泰則著：日本蛾類標準図鑑ⅠⅡ/学研
- 3) 岸田泰則他著：日本のヤママユガ/（有）むし社
- 4) 小林秀紀編：日本の冬夜蛾（キリガ）/月刊むし・昆虫図説シリーズ8
- 5) 昆虫の図鑑採集と標本の作り方/南方新社

科名	種名	飛来頭数	飛来時間帯
ヤママユ	クスサン	♂8	22:10～1:30
		♀1	19:40
	ヒメヤママユ	♂6	21:45～23:25
カギバガ	ヒトツメカギバ	♂2	20:30～21:50
シャクガ	ミスジシロエダシャク	♂1	20:10
オビガ	オビガ	♂2	20:10～21:10
ヤガ	ゴマシオキシタバ	♂1	21:40
		♀1	20:20

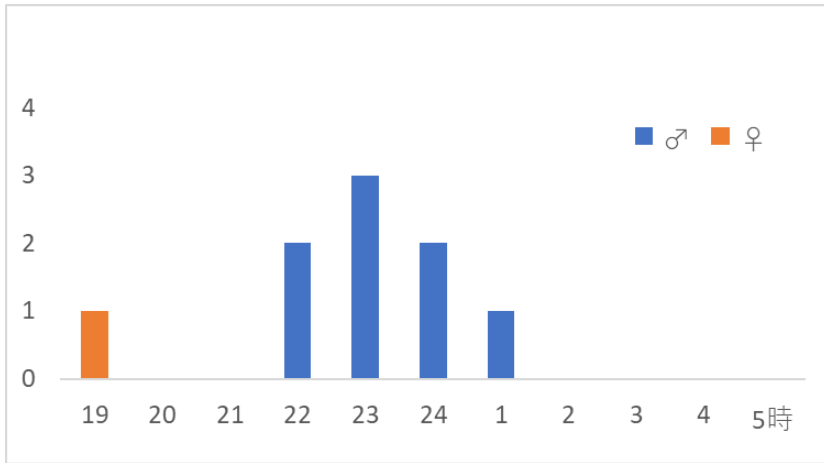


図1 クスサンの飛来時間帯

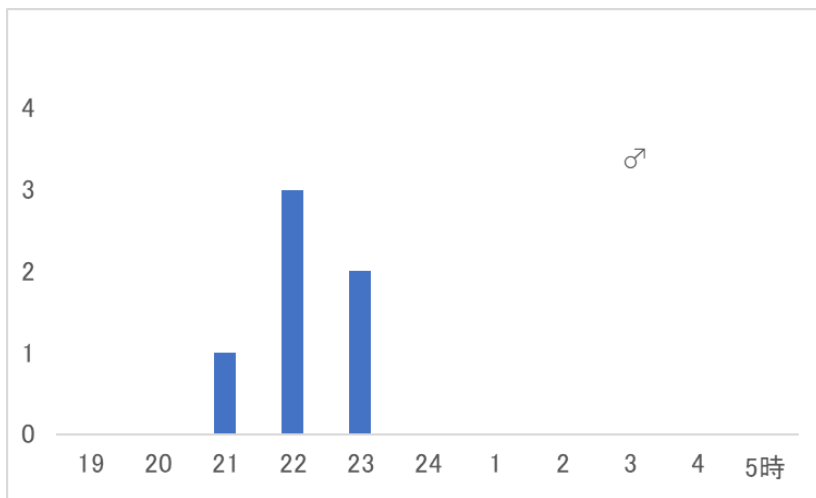


図2 ヒメヤマユ♂の飛来時間帯



クスサン♀



クスサン♂



クスサン♂



クスサン♂



クスサン♂



クスサン♂



ヒメヤママユ♂



ヒメヤママユ♂



オビガ♂



ヒトツメカギバ♂